夢一夜 作詞阿木燿子作曲:南こうせつ

素肌に片袖 通しただけで
色とりどりに 脱ぎ散らかした
床にひろがる 絹の海
着てゆく服が まだ決まらない
いらだたしさに 唇かんで

私ほんのり 涙ぐむ

貴方に逢う日の ときめきは

あこがれよりも 苦しみめいて

ああ 夢一夜(ゆめひとよ)

一夜限りに咲く花のよう 匂い立つ

恋するなんて 無駄なことだと

例えば人に 言っではみても

貴方の誘い 拒めない

最後の仕上げに 手鏡見れば

明かりの下で 笑ったはずが

影を集める 泣きぼくろ

貴方に逢う日の ときめきは

喜びよりも せつなさばかり

ああ 夢一夜

一夜限りと言いきかせては 紅をひく

貴方を愛した はかなさで

私はひとつ 大人になつた

ああ 夢一夜

一夜限りで醒めてく夢に 身をまかす